

# 議会運営委員会行政視察報告書

平成28年 9月 7日

境港市議会  
議長 岡空 研二 様

議会運営委員会  
委員長 終 康弘



下記のとおり行政視察を行ったので、その結果を報告します。

## 記

1 視察期間	平成28年 8月18日(木)
2 視察先 及び内容	平成28年 8月18日(木) 島根県松江市議会 「予算常任委員会、決算特別委員会の審査方法等について」
3 視察委員	委員長 終 康弘 副委員長 築谷 敏雄 委員 米村 一三、景山 憲、佐名木知信、 定岡 敏行、田口 俊介、岡空 研二 議長
4 視察経費	合計(8名) 3,643円 (一人当たり 455円) マイクロバス使用。 ※一人当たり経費に端数が出る場合は円未満切り捨て
5 委員長報告	別紙のとおり

議会運営委員会

委員長 終 康弘

おはようございます。去る8月18日(木)、松江市議会において「予算常任委員会、決算特別委員会の審査方法等について」行政視察を行いましたので、その概要を報告いたします。

予算委員会運営指針、決算特別委員会運営指針、今年度開催される決算特別委員会の審査の流れについて説明を受けた後、事前に伝えてあった質問事項の回答を受け質疑を行いました。

予算常任委員会では議長を除く議員全員を委員とし、予算委員会を除く各常任委員会を単位とする4つの分科会を置き、分科会長、副分科会長はそれぞれの常任委員会の委員長、副委員長をもって充てるとのことで、分科会は一度設置されれば、次の委員改選まで存続されます。付託議案については3種類あり、1番目は一般会計・各特別会計・各企業会計当初予算、2番目は一般会計補正予算、3番目は2つ以上の所管にまたがる予算関連議案で、そのうち議会運営委員会における協議の結果、予算委員会への付託が決定されたものとなります。常任委員会としているため、所管事務調査を通年で行えることが利点だと伺いました。

決算特別委員会では議長及び議会選出監査委員を除く議員全員を委員とし、予算委員会同様に分科会を設置し一般会計・各特別会計・各企業会計決算を付託しています。全体会で総括質疑を行った後、各分科会に付託するところは予算委員会と同様ですが、決算委員会において各分科会は一日二委員会を同時開催しているところが異なります。これは日程的な理由で同時開催とされていますが、当然一つの分科会に出席している議員は別開催の委員会を傍聴することはできず、審議内容を知ることが出来ません。この点において境港市議会では、現在、常任委員会が二つですので、時差開催によりすべての委員会審議が傍聴可能と考えました。

境港市議会において、予算委員会及び決算委員会の常任委員会化、及び9月議会での決算審査実施に向けては更なる調査研究が必要だと感じました。

以上で議会運営委員会行政視察報告を終わります。